防衛省設置法等の一部を改正する法律案新旧対照条文 目次

\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	\bigcirc
国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成四年法律第七十九号)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成四年法律第七十九号)	自衛隊法(昭和二十九年法律第百六十五号)(第三条関係)・・・・・・・	自衛隊法(昭和二十九年法律第百六十五号)(第二条関係)・・・・・・・	防衛省設置法(昭和二十九年法律第百六十四号)(第一条関係)・・・・・・
(第五条関係)・・・・・・・・・・12	(第四条関係)・・・・・・・・・・11			

傍線
\mathcal{O}
部
分
は
改
正
部
分
$\overline{}$

及び航空自衛官三百七十六人、情報本部に所属する陸上自衛官及び航空自衛官(以下「海上自衛官の定数)(自衛官の定数) 正 案 (自衛官の定数) 正 (自衛官の定数) 正 案 (自衛官の定数) 正 (自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、陸上自衛官の定数は、 (自衛官の定数は、 (自衛官

○ 自衛隊法(昭和二十九年法律第百六十五号)(第二条関係)

(傍線
\mathcal{O}
部
分
は
改
正
部
分
$\overline{}$

)	衆国、オーストラリア、英国又はカナダの軍隊に対する物品四年法律第七十九号) 大規模な災害に対処するアメリカ合三 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成一・二 (略) ができる。	ころにより、それぞれ、当該各号に定める活動を実施すること二項に規定する活動として、次の各号に掲げる法律の定めると第八十四条の五(防衛大臣又はその委任を受けた者は、第三条第(後方支援活動等)	職員の定員外とする。 2 即応予備自衛官の員数は、七千九百八十一人とし、防衛省の第七十五条の二 (略) (即応予備自衛官)	3~7 (略)	改正案
	衆国、オーストラリア又は英国の軍隊に対する物品の是共四年法律第七十九号) 大規模な災害に対処するアメリカ合三 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成一・二 (略)	ころにより、それぞれ、当該各号に定める活動を実施すること二項に規定する活動として、次の各号に掲げる法律の定めると第八十四条の五(防衛大臣又はその委任を受けた者は、第三条第(後方支援活動等)	の定員外とする。 2 即応予備自衛官の員数は、八千七十五人とし、防衛省の職員第七十五条の二 (略) (即応予備自衛官)	3~7 (略)	現

2 める活動を行わせることができる。 1掲げる法律の定めるところにより、 防衛大臣は、 第三条第二項に規定する活動として、 それぞれ、 当該各号に定 次の各号

<u>\{</u> (略)

兀 災害に対処するアメリカ合衆国、オーストラリア、英国又は等による国際平和協力業務、委託に基づく輸送及び大規模な 災害に対処するアメリカ合衆国、オーストラリア、 ナダの軍隊に対する役務の提供 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 部隊

五.

(英国軍隊に対する物品又は役務の提供に伴う手続

第百条の十一 (略)

(カナダ軍隊に対する物品又は役務の提供)

第百条の十二 障を生じない限度において、 て同じ。 カナダ軍隊 から要請があつた場合には、自衛隊の任務遂行に支 (カナダの軍隊をいう。 防衛大臣又はその委任を受けた者は、 当該カナダ軍隊に対し、 以下この条及び次条におい 次に掲げる 自衛隊に

属する物品の提供を実施することができる。 行動に伴い我が国が実施する措置に関する法律第二条第七号 号に規定する合衆国軍隊等に該当するカナダ軍隊、 対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する に規定する外国軍 事態等及び存立危機事態におけるアメリカ合衆国等の軍隊の 安全を確保するための措置に関する法律第三条第 加するカナダ軍隊 自衛隊及びカナダ軍隊の双方の参加を得て行 隊に該当するカナダ (重要影響事 態に際して我が国の平和及 軍 隊及び国際平和 われる訓 武力攻撃 項第 練に

> 2 める活動を行わせることができる。 に掲げる法律の定めるところにより、 防衛大臣は、第三条第二項に規定する活動として、 それぞれ、 当該各号に定 次の各号

(略)

兀 災害に対処するアメリカ合衆国、 等による国際平和協力業務、 軍隊に対する役務の提供 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 委託に基づく輸送及び大規模な オーストラリア又は英国 部

 \mathcal{O}

五 (略)

(英国軍隊に対する物品又は役務の提供に伴う手続

第百条の十 (略)

(新設)

- 号から第九号までにおいて同じ。)諸外国の軍隊等に該当するカナダ軍隊を除く。次号及び第四協力支援活動等に関する法律第三条第一項第一号に規定する
- 三 天災地変その他の災害に際して、政府の要請に基づき災害対処行動と同種の活動を行うカナダ軍隊 行う場合において、当該部隊と共に現場に所在して当該海賊ニ 自衛隊の部隊が第八十二条の二に規定する海賊対処行動を
- と共に現場に所在するもの条第二項又は第八十三条の三の規定により派遣された部隊等へ急対策のための活動を行うカナダ軍隊であつて、第八十三三天災地変その他の災害に際して、政府の要請に基づき災害
- 兀 当該 行うカナダ軍隊 発性の危険物の除去及びこれら 自衛隊の部隊が第八十四条の二に規定する機雷その 部隊と共に現場に所在してこれらの活動と同 \mathcal{O} 処 理を行う場合に 種の活動 お 他 1 \mathcal{O} を 爆
- 対 立て当該保護措置又は当該輸送と同種の活動を行うカナダ軍 一、の輸送を行う場合において、当該部隊等と共に現場に所在 一、の輸送を行う場合において、当該部隊等と共に現場に所在 四第一項に規定する外国における緊急事態に際して同項の邦 で、当該部隊等が第八十四条の三第一項に規定する外国における緊
- 物資の輸送を行う場合において、 に当該部隊等と共に現場に所在してこれらの活動と同種の活 を行うカナダ軍隊 助 部隊等が 活動又は当該活動を行う人員若しく 第八 应 一条の五 第二 一項第三 同 一号に の災害に対処するため は当該活動に必要な 規定 する国際緊急
- 関する情報その他の我が国の防衛に資する情報の収集のため七 自衛隊の部隊が船舶又は航空機により外国の軍隊の動向に

当該活動と同種の活動を行うカナダ軍隊 活 動を 行う場合に お て、 当該 部 隊と共 現場 所在して

る自衛隊の施設に て同じ。 連絡調整その他の日常的な活動 のため、 到着して一時的に滞在するカナダ軍隊 航空機、 船舶又は車両により本邦内にあ (訓練を除く。 次号に お 11

九 的に滞在する部隊等と共に現場に所在し、車両によりカナダ内にあるカナダ軍隊の対 防衛大臣は、 日常的な活動を行うカナダ軍隊 両によりカナダ内にあるカナダ軍隊の施設に到着して 連絡調整その他の日常的な活動のため、 前項各号に掲げるカナダ 軍隊 航空機、 から要請があつた 連絡調整その他 船舶 一
対
時
は \mathcal{O}

3 2 防衛省の 供を行わせることができる。 場合には、 前二 |項の規定による自衛隊に属する物品 機関又は部隊等に、当該カナダ軍隊に対する役務の 自衛隊の任務遂行に支障を生じない の提供及び防衛省の 限度にお 提

る。 機関又は部隊等による役務の提供として行う業務は、 に掲げるカナダ軍隊の区分に応じ、 、は整備、 項 第 医療、 号に掲げるカナダ軍 宿泊、 通信、 保管、施設の利用又は訓練に関立空港若しくは港湾に関する業務、 当該各号に定めるものとす 隊 補給、 輸送、 練に関する 修理若し 次の各号 基

関する業務、 (これらの業務にそれぞれ附帯 (これらの業務にそれぞれ附帯する業務を含む。 項第二 修理若しくは整備、 一号から第九号までに掲げるカナダ軍隊 基地に関する業務、 医療、 する業務を含む。 宿泊、 保管又は施設の利用 空港若しくは港湾に 補 給、

関する業務、

4 のとする。 項に規定する物品の提供には 武器の提供は含まない

隊との間における物品又は役務の相互の提供に関する日本国政律に別段の定めがある場合を除き、日本国の自衛隊とカナダ軍提供を実施する場合における決済その他の手続については、法品の提供を実施する場合及び防衛省の機関又は部隊等が役務の品の提供を実施する場合及び防衛省の機関又は部隊等が役務の活に対し、防衛大臣又はその委任を受けた者が自衛隊に属する物に対する物ある場合を除き、日本国の自衛隊とカナダ軍隊で入かり、カナダ軍隊で入り、カナダ軍隊であり、カナダ軍隊に対する物品又は役務の提供に伴う手続)
--

 \bigcirc 自衛隊法 (昭和二十九年法律第百六十五号) (第三条関係)

、傍線の部分は改正部分、

第八十四条の五 ができる。 ころにより、 一項に規定する活動として、次の各号に掲げる法律の定めると (後方支援活動等) それぞれ、 防衛大臣又はその委任を受けた者は、 改 当該各号に定める活動を実施すること 正 案 第三条第 第八十四条の五 ころにより、 ができる。

一・二 (略)

四年法律第七十九号) 対する物品の提供 衆国、オーストラリア、 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 英国 大規模な災害に対処するアメリカ合 カナダ又はフランスの軍隊に (平成

兀 (略)

2 に掲げる法律の定めるところにより、 める活動を行わせることができる。 防衛大臣は、 第三条第二項に規定する活動として、次の各号 それぞれ、 当該各号に定

(略)

兀 災害に対処するアメリカ合衆国、 等による国際平和協力業務、委託に基づく輸送及び大規模な ダ又はフランスの軍隊に対する役務の提供 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 オーストラリア、 英国、 部隊 力

五. (略

(カナダ軍隊に対する物品又は役務の提供に伴う手続

(後方支援活動等)

現

行

二項に規定する活動として、次の各号に掲げる法律の定めると それぞれ、 防衛大臣又はその委任を受けた者は、 当該各号に定める活動を実施すること 第三条第

(略)

衆国、 四年法律第七十九号) 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 オーストラリア、 英国又はカナダの軍隊に対する物品 大規模な災害に対処するアメリカ合 (平成

兀 (略)

の提供

2 める活動を行わせることができる。 に掲げる法律の定めるところにより、 防衛大臣は、第三条第二項に規定する活動として、次の各号 それぞれ、 当該各号に定

一 <u>5</u> 三 (略)

兀 災害に対処するアメリカ合衆国、 等による国際平和協力業務、委託に基づく輸送及び大規模な カナダの軍隊に対する役務の提供 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律 オーストラリア、英国又は 部

五. 略

(カナダ軍隊に対する物品又は役務の提供に伴う手続

(フランス軍 隊に対する物品又は役務の

第百条の十四 防衛大臣又はその委任を受けた者は、 提供) 次に掲げる

お に支障を生じ フランス軍隊 て同じ。 な (フランスの軍隊をいう。 い限度において、 から要請があつた場合には、 当該フランス軍隊に 以下この条及び次条に 自衛隊の任務遂行 対し、

一 自衛隊及びフランス軍隊の双方の参加を得て行衛隊に属する物品の提供を実施することができる。 号及び第四号から第九号までにおいて同じ。 規定する諸外国の軍隊等に該当するフランス軍隊を除く。 第七号に規定する外国軍隊に該当するフランス軍隊及び国際 軍 平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等 和及び安全を確保するための措置に関する法律第三条第 に参加するフランス軍隊 に対する協力支援活動等に関する法律第三条第 :隊の行動に伴い我が国が実施する措置に関する法律第二条 、攻撃事態等及び存立危機事態におけるアメリカ合衆国 自衛隊及びフランス軍隊の双方の参加を得て行われる訓 号に規定する合衆国軍隊等に該当するフランス軍隊、 (重要影響事態に際して我が国の平 項第 号に 等 次 \dot{O} 武 項

対処行動と同種の 行う場合において、 自衛隊の部隊が第八十二条の二に規定する海賊 活動を行うフランス軍 当該部隊と共に現場に所在して当該海賊 隊 対 処行 動 を

応急対策のための活動を行うフランス軍隊であつて、 一条第二項又は第八十三条の三の規定により派遣された部隊 と共に現場に所在するもの 天災地変その他の災害に際して、 政府の要請に基づき災害 第八十

兀 自衛隊の部隊が第八十四条の二 規定する機雷その他 0

Ŧī. 当該部隊と共に現場に所在してこれらの活動と同種の活動 急事態に際して同 行うフランス軍隊 第 部隊等が第八十四条の三第 0) 危 険 物の除去 項の保護措置を行う場合又は第八十四条の 及びこれ V . て 5 項に \mathcal{O} 処 規定する外国における緊 理を行う場合に お て、

軍隊 動を行うフランス軍隊に当該部隊等と共に現場に所在し 物資の輸送を行う場合におい して当該保護措置又は当該輸送と同種の活動を行うフランス 部隊等が 助活動又は当該活動を行う人員若しくは当該活動に必要な の輸送を行う場合にお 項に規定する外国における緊急事態に際して同項の 第八十 四条の五第二項第三 . て、 当該部隊等と共に てこれらの 同 一号に規定する国際緊急 災害に 活動と同種の 対 現場に所在 処するため 活 邦

出版の部隊が船舶又は航空機により外国の軍隊の動向に出 自衛隊の部隊が船舶又は航空機により外国の軍隊の動向に

九 他 車 7 同じ。 時的に滞在する部隊等と共に現場に所在し 連絡調整その他の日常的な活動 両によりフランス内にあるフランス軍隊の 連絡調整その他の日常的な活動 衛隊 日常的な活動を行うフランス軍隊 0 施設に \mathcal{O} ため、 到着して 航空機、 時的に滞在するフランス軍 船舶又は車両により本邦内にあ \mathcal{O} (訓練を除く。 ため、 航空機、 施設に到着して 連絡調整その 次号にお 船舶又は 隊 1

2

衛大臣

は

前

項各号に掲げるフランス軍

隊

から要請

があ

た場合には

自衛隊の

任務遂行に支障を生じな

い限度において

3 前二 供を行わせることができる。 衛 |項の規定による自衛隊に属する物品 省 の機関又は部隊等に、 当該 フランス軍 \mathcal{O} 提供及び 一隊に 対する役務

する。 機関又は部隊等による役務の提供として行う業務は、 に掲げるフランス軍隊の区分に応じ、 当該各号に定めるものと 次の各号 防衛省 \mathcal{O}

しくは る業務(これらの業務にそれぞれ附帯する業務を含む。 基 地に関する業務、 整備、 項 第 医療、 号に掲げるフランス軍 宿泊 通信、 保管、 空港若しくは港湾に関する業務、 施設の利用又は訓練に関 隊 補給、 輸送、 修理若 す

用に 関する業務 輸 (これらの業務にそれぞれ附帯する業務を含む。 送、 項第二号から第九号までに掲げるフランス軍隊 修理若しくは整備、 基地に関する業務、 医療、 宿泊、 通信、 保管又は施設 空港若しくは 補給 港湾 \mathcal{O} 利

4 のとする。 項に規定する物品の提供には、 武器の提供は含まない

(新設

フランス軍

第百条の十五

(フランス軍隊に対する物品又は役務の提供に伴う手続)

この法律又は他の法律の規定により、

隊に対力 物品

防

 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

ころによる。 する日本国政 法律に別段の定めがある場合を除き、

日本国の自衛隊とフラン

提供を実施する場合における決済その他の手続については、

提供を実施する場合及び防衛省の機関又は部隊等が役務

衛大臣又はその委任を受けた者が自衛隊に属する

一共和国の軍隊との間における物品又は役務の相互の提供に関

府とフランス共和国政府との間の

協定の定めると

 \bigcirc 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成四年法律第七十九号)(第四条関係)

(傍線の部分は改正部分)

十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十一条 防衛大臣が自 第三十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十二条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十二条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 第三十二 (略)	の提供) タイプ の提供の提供のできますのでは、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、	改正案
十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自行わせる場合又は第二十一条第一項の規定による委託に基づ际の部隊等と共に当該活動が行われる地域に所在して、次に輸送を実施させる場合において、これらの活動を実施する自びの部隊等と共に当該活動が行われる地域に所在して、次にが高活動であって当該国際平和協力業務又は当該輸送に係る関連合平和維持活動、国際連携平和安全活動又は人道的な国際連合平和維持活動、国際連携平和安全活動又は人道的な国際連合平和維持活動、国際連携平和安全活動又は人道的な国際において「合衆国軍隊等」という。)から、当該地域において講り力合衆国、オーストラリア又は英国の軍隊(以下この条にリカ合衆国軍隊等」という。)から、当該地域において講が援活動を補完し、又は支援すると認められるものを行うアンは、当該国際平和協力業務又は当該輸送の実施に支障を生じなの提供を実施することができる。	.供) 規模な災害に対処する合衆国軍隊等に対する物品又は役務	現行

 \bigcirc 国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成四年法律第七十九号)(第五条関係)

(傍線の部分は改正部分)

(大規模な災害に対処する合衆国軍隊等に対する物品又は役務第三十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自衛隊の部隊等に第九条第四項の規定に基づき国際平和協力業務を行わせる場合又は第二十一条第一項の規定による委託に基づく輸送を実施させる場合において、これらの活動を実施する自衛隊の部隊等と共に当該活動が行われる地域に所在して、次に掲げる活動であって当該国際平和協力業務又は当該輸送に係る国際連合平和維持活動、国際連携平和安全活動又は人道的な国際救援活動を補完し、又は支援すると認められるものを行うアメリカ合衆国、オーストラリア、英国、カナダ又はフランスの軍隊(以下この条において「合衆国軍隊等」という。)から、当該地域において講ずべき応急の措置に必要な物品の提供に係る要請があったときは、当該国際平和協力業務又は当該輸送に係る要請があったときは、当該国際平和協力業務又は当該輸送のを行うアメリカ合衆国、オーストラリア、英国、カナダ又はフランスの軍隊、以下この条において「合衆国軍隊等」という。)から、当該地域において講ができる。一・二(略)	改 正 案
(大規模な災害に対処する合衆国軍隊等に対する物品又は役務 の提供) 第三十三条 防衛大臣又はその委任を受けた者は、防衛大臣が自 衛隊の部隊等に第九条第四項の規定に基づき国際平和協力業務 を行わせる場合又は第二十一条第一項の規定による委託に基づ く輸送を実施させる場合において、これらの活動を実施する自 衛隊の部隊等と共に当該活動が行われる地域に所在して、次に 掲げる活動であって当該国際平和協力業務又は当該輸送に係る 国際連合平和維持活動、国際連携平和安全活動又は人道的な国 際救援活動を補完し、又は支援すると認められるものを行うア メリカ合衆国、オーストラリア、英国又はカナダの軍隊(以下 この条において「合衆国軍隊等」という。)から、当該地域に おいて講ずべき応急の措置に必要な物品の提供に係る要請があったときは、当該国際平和協力業務又は当該輸送の実施に支障 を生じない限度において、当該合衆国軍隊等に対し、自衛隊に 属する物品の提供を実施することができる。 ー・二 (略)	現行